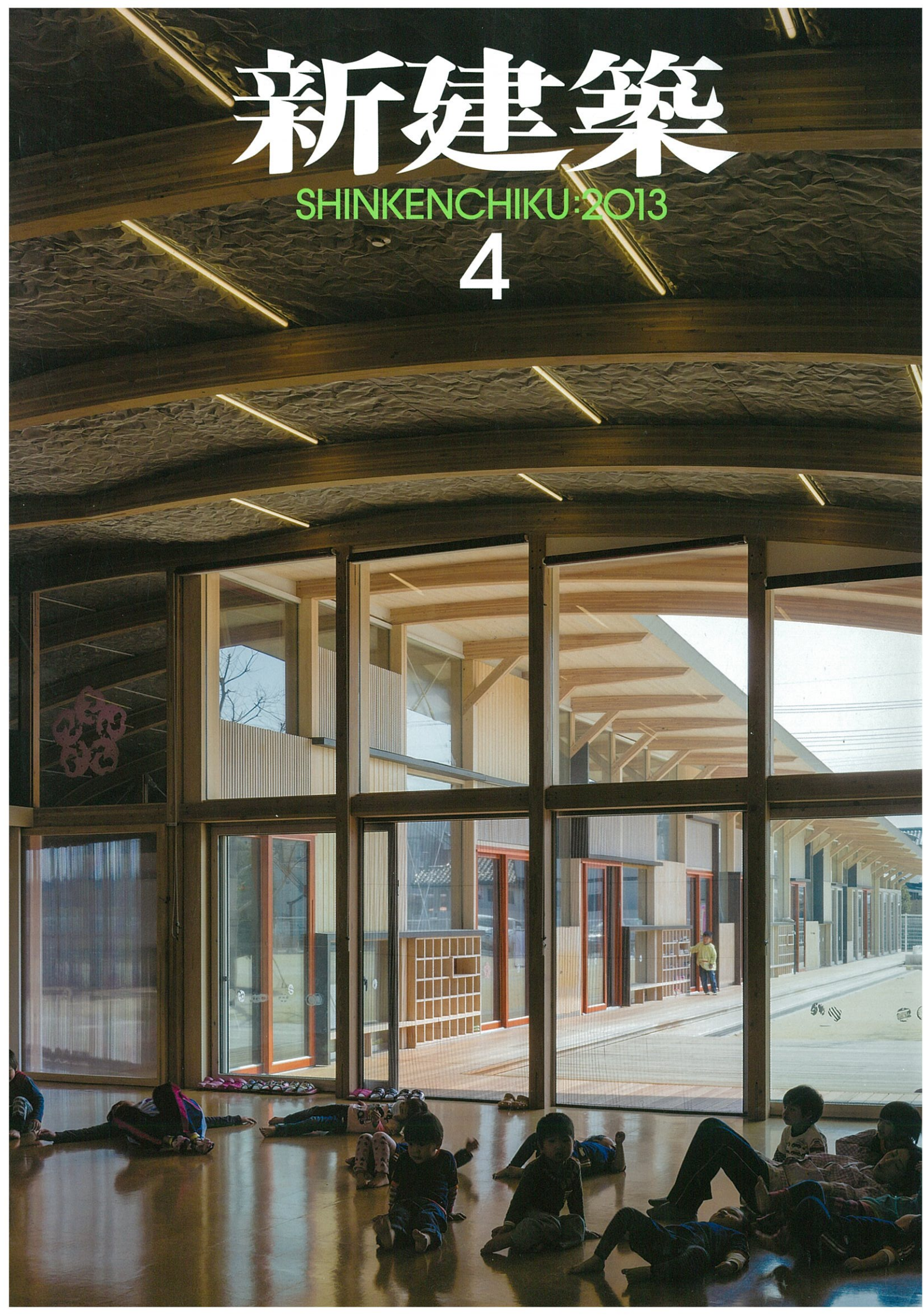


新建築

SHINKENCHIKU:2013

4



パティオと園庭で繋がる幼稚園

胡屋バプテスト教会＋愛星幼稚園

設計 team DREAM

施工 善太郎組

所在地 沖縄県沖縄市

GOYA BAPTIST CHURCH+AISEI KINDERGARTEN

architects: TEAM DREAM



北東より見る。手前に幼稚園の勾配屋根。奥に教会の陸屋根。週末に使われる教会と平日に使われる幼稚園が、間に半屋外空間であるパティオを共有して隣り合う。手前の東屋から教会へ通ずる並木のアプローチがあり、建物の向こうの小高い丘に「沖縄こどもの国」が見える。



園庭見下ろし。園庭の周囲を半屋外空間である柱廊が巡る。樹木は沖縄特有のガジュマルとアコウ。

沖縄の自然力を生かした建築

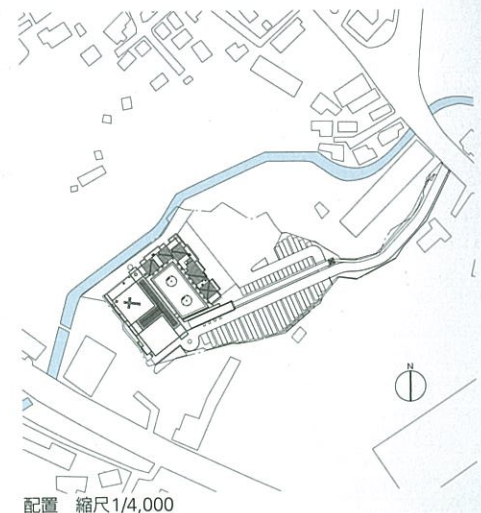
沖縄本島中部、沖縄市の旧市街地にあった「胡屋バプテスト教会」の建物が、道路拡幅と老朽化のため建替えられた。新しい敷地は、高さ制限のある第1種低層住居専用地域で、道路から奥まった低湿地を3m程地盤をかさ上げし、広い駐車場と教会と幼稚園を計画した。

この建物の特徴をひと言で言えば、週末に利用される教会と平日に使われる幼稚園が、半屋外空間や中庭空間を共有しながらコンパクトで一体性のある建物としたこと。そして、温暖な沖縄では半屋外空間や木陰のある中庭空間が多様な利用ができ、心地よい自然の光や風や緑の風景を生かした内部空間を持つのがこの建物の特色だ。

礼拝堂回りのパティオは、園庭とともに、この建物全体のホールのな機能を果たす。結婚披露宴や集

会、コンサートなど多目的に利用され、幼稚園の遊び場ともなっている。幼稚園の園庭周辺を巡る幅広で、天井の低い柱廊も大切な半屋外空間である。教会は2階建て、礼拝堂やホールや事務所が半屋外のパティオを介してガラス越しに見え、空間の連続性を大切にしている。また、平屋の幼稚園の諸室は勾配屋根で天井も高くトップライトで明るく、オープンで柱廊や中庭と連続し教会も見通せる。各クラスの壁面のカラフルで大きなモビールやサイン、特注の琉球マツのイス・テーブルなど細部までデザインされ、かわいく楽しい空間が生まれた。沖縄らしい空間をもつ教会と幼稚園ができたこと、信者さん達や子どもたちから喜ばれている。沖縄の自然力を建築に生かす大切さをしみじみ感じた。

(福村俊治／team DREAM)



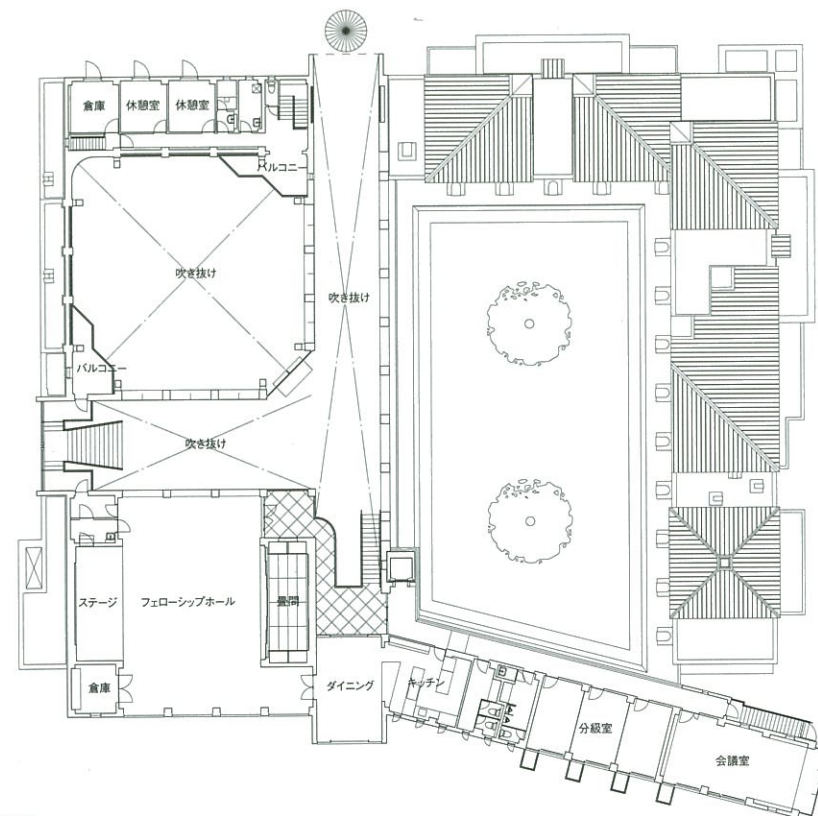
配置 縮尺 1/4,000

主要用途 教会 幼稚園
設計 建築 team DREAM
構造 金箱構造設計事務所
設備 明野設備研究所
サイン ヒロデザイン研究所
照明 フォーライツ
施工 善太郎組
敷地面積 6,253.61m²
建築面積 1,822.79m²
延床面積 1,959.24m²
総園児数 79人(3~5才)
3歳児クラス: 54.4m²
4歳児クラス: 58.3m²
5歳児クラス: 58.3m²
階数 地上2階
構造 鉄筋コンクリート造
工期 2009年9月~2010年9月
撮影 新建築社写真部(特記を除く)
(データシート193頁)

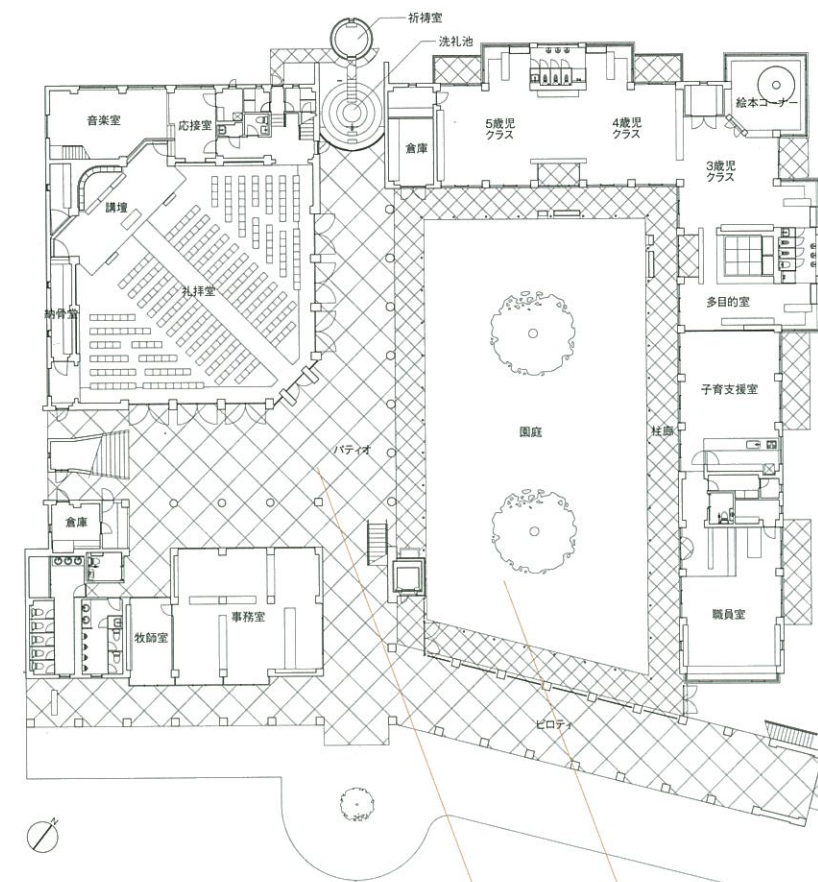
礼拝堂
Sanctuary

礼拝堂(左)と幼稚園(右)の間に設けられた半屋外のパティオ。柱廊、園庭が連なる。これらの空間は結婚式や集会、コンサートなど多目的に使用され、平日は園児の遊び場となる。パティオにはトッブライトと、吸音材のための異型ブロックの壁がある。奥に洗礼池と祈祷室を見る。

礼拝堂よりパティオを越しに園庭を見る。椅子は琉球マツのオリジナル。



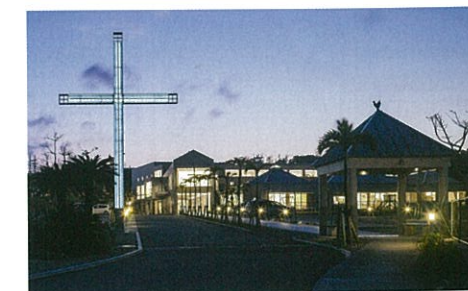
2階平面



1階平面 縮尺 1/500



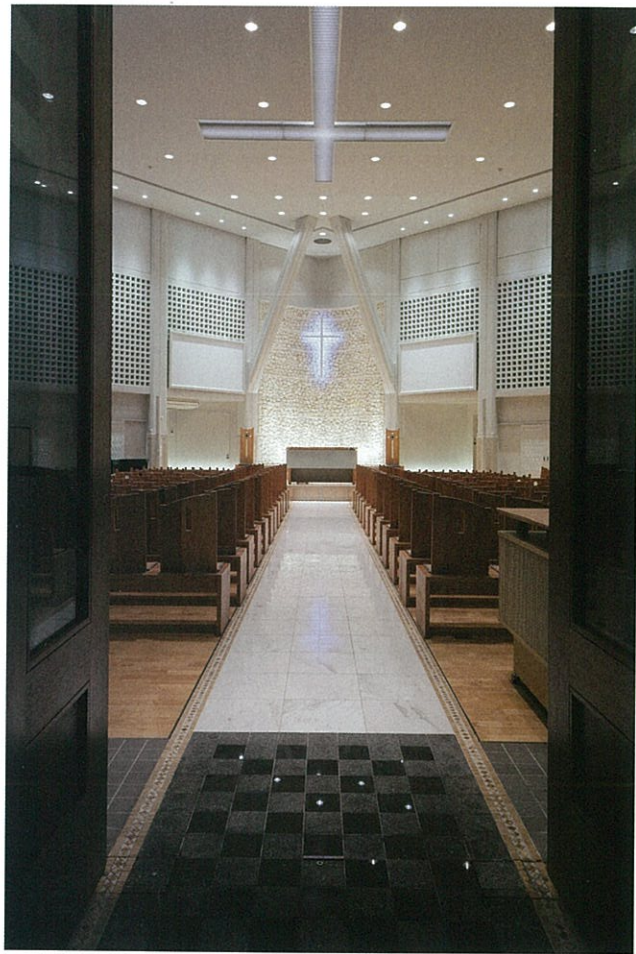
上から、パティオや園庭を使って行われた結婚披露宴、／礼拝堂で行われた子どもたちによるクリスマスパーティの劇／園庭で行われた運動会、／5歳児クラスと連続した4歳児クラス。



北東より見る夕景。高さ9mの十字架がライトアップされる。

パティオ、園庭、ピロティは教会と幼稚園で共有。平日は子どもたちの遊び場として、休日は結婚式や集会コンサートの会場として使われる。

柱廊より見る。約2,400mmと天井を低く抑えた柱廊空間から園庭へと連続する。



礼拝堂エントランスより、祭壇方向を見る。

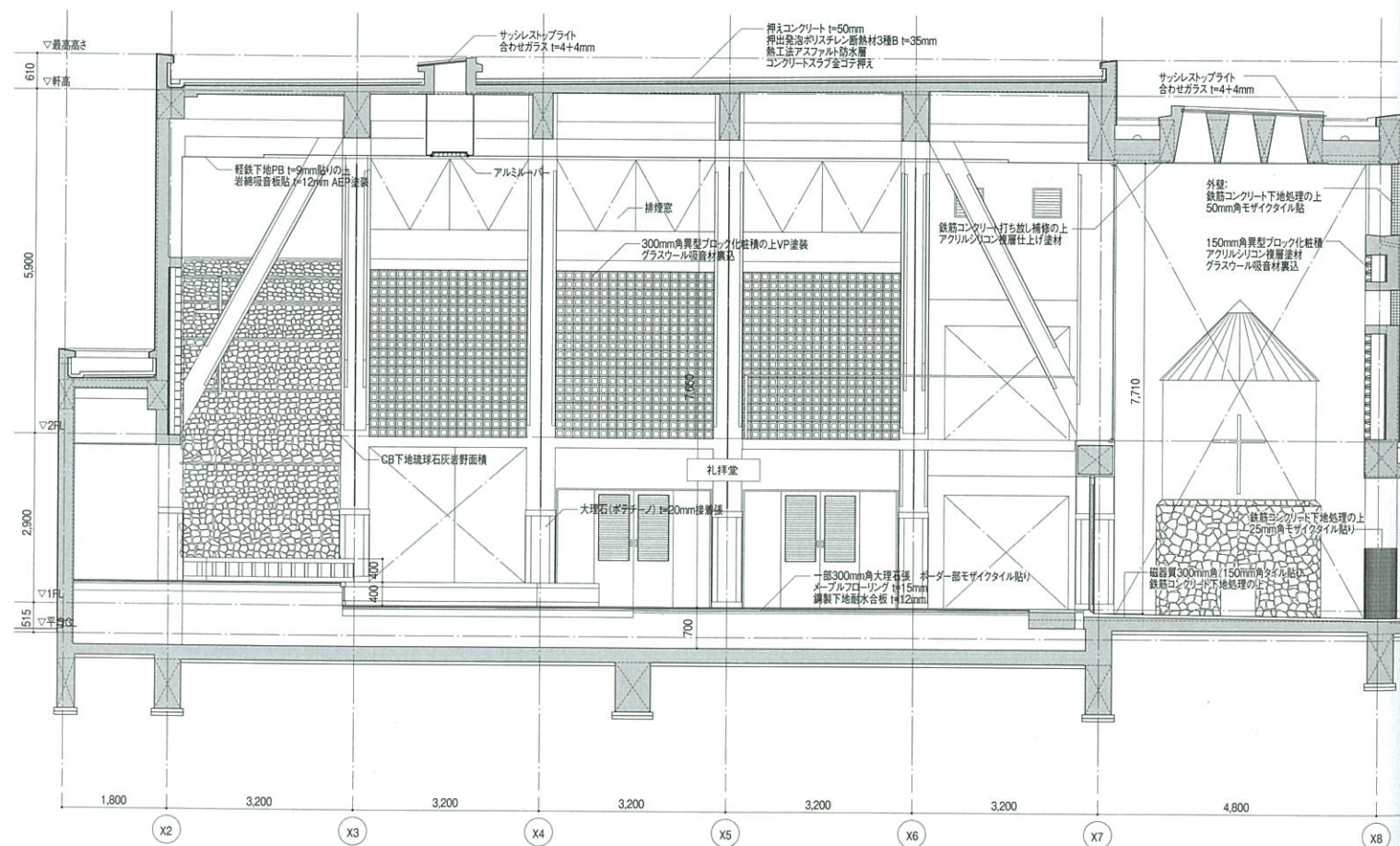


保育室より園庭を見る。床はレベル差なくフラットに繋がる。



子育て支援室より園庭方向を見る。トップライトより自然光を取り入れる。各部屋の壁面には沖縄の生き物のモビールを設えている。

多目的な半外部空間で繋ぐ教会と幼稚園



断面詳細 縮尺1/120

